

気軽に日本縦断 全国のお酒を嗜む

例えば「シャンパーニュ」と名乗るためには、特定の地域内かつ一定の基準や品質を満たして生産される必要があることをご存じの方も多いことでしょう。

このように、お酒について「正しい産地」であることと「一定の基準」を満たして生産されたことを示す、これがお酒の「地理的表示（GI）」です。

今回は、各GI指定地域の専門家の方々から、ソムリエ等の有資格者や酒販店・料飲店で消費者向けにサービスを行う方を対象に、令和3年1月から令和3年12月までの間に指定を受けた8つのGI酒類の魅力を語っていただきますので、その魅力を存分に感じてください。

※ 日本酒（利根沼田、長野、山梨、萩、佐賀）・ワイン（山形、長野、大阪）

全国GI酒類セミナー・Part2

2022 / 2 / 24(木)・25(金)

オンライン開催（オンデマンド配信）・参加無料



参加者（抽選で150名）の方には、試飲・試食用の酒類及び食品を事前にお送りします。

【プログラム】

1. 基調講演
2. GI酒類セミナー
 - ①GI酒類の付加価値についての解説
 - ②酒蔵及びGI酒類の紹介
 - ③フードマッチングの提案

【応募対象】

ソムリエ等の有資格者や酒販店・料飲店で消費者向けにサービスを行う方で、消費者等へ情報発信して頂ける方

【応募締切】

2022年1月25日（火）

主催：東京国税局

協力：仙台国税局、関東信越国税局、大阪国税局、広島国税局、福岡国税局、

独立行政法人酒類総合研究所、一般社団法人日本ソムリエ協会、山形県ワイン酒造組合、長野県酒造組合、長野県ワイン協会、GI利根沼田協議会、山梨県酒造協同組合、地理的表示「大阪」管理委員会、萩地区地理的表示管理委員会、GI佐賀管理委員会

◆基調講演◆



福田 央 独立行政法人酒類総合研究所 理事長

■略歴

昭和 61.4 国税庁 採用
平成 21.7 独立行政法人酒類総合研究所 醸造技術応用研究部門 副部門長
平成 23.7 高松国税局 課税部 鑑定官室 室長
平成 25.7 独立行政法人酒類総合研究所 醸造技術基盤研究部門 部門長
平成 28.7 独立行政法人酒類総合研究所 業務統括部門 部門長
令和 3.7 現職

◆G I 酒類セミナー◆

※2つのG I 酒類について受講して頂きます。

①G I 酒類の付加価値についての解説

各G I 酒類の歴史背景や地域性、特徴について解説します。

②酒蔵及びG I 酒類の紹介

各G I 指定地域の酒蔵やG I 認定を受けたお酒について紹介します。

③フードマッチングの提案

各G I 酒類の個性を生かしたフードマッチングについて解説します。

なお、参加者の方には、試飲・試食用の酒類及び食品を事前にお送りします。

◆応募要項◆

全国G I 酒類セミナー・Part2に参加を希望される方は、
専用応募フォームよりお申込みください。抽選で150名をご招待致します。

応募対象

ソムリエ等の有資格者や酒販店・料飲店で消費者向けにサービスを行う方で、消費者等へ情報発信して頂ける方を対象としております。

お申込みは
こちらから

応募方法

右のコードもしくは以下URLより専用応募フォームにアクセスし、必要事項をご記入の上、お申込みください。

URL

<https://gi-shurui.jp>



応募締切

2022年1月25日(火)

※応募者様の個人情報、抽選作業、国税局及び事務局からの連絡（酒類及び食品の送付やアンケートを含む）のみ使用致します。

※ご応募及びご参加は満20歳以上の方に限らせて頂きます。

※ご応募には、受講当日のアンケート及び事後アンケート（2022年4月～6月頃実施予定）にご協力いただくことを条件とさせていただきます。予めご了承ください。

※参加者の方には、2つのG I 酒類のセミナーを受講していただくことになりますので、ご応募の際に、受講を希望されるG I 酒類について、第1順位から第5順位まで確認させて頂きますが、状況によっては、ご希望に添えないこともございます。

この場合、受講していただくG I 酒類を指定させていただきますので、予めご了承ください。

※抽選結果については、2022年2月4日(金)までにご登録頂いたメールアドレス宛にお送り致します。

※予告なく内容を変更させていただく場合がございます。予めご了承ください。

参加応募に関する
お問い合わせ先

【全国G I 酒類セミナー・Part2 参加応募事務局】

メール：registration@cb-ltd.co.jp TEL：03-6205-8447（株式会社CB内）